

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)12月15日
所属名：東近江農産普及課東部
番号：D23016
部門分類：150(野菜)
発信者名：井上、軸屋 他

初出荷に向けた「みおしずく」出荷研修会を開催！

滋賀県育成のイチゴ新品種「みおしずく」の市場出荷に向けて、12月7日にJAグリーン近江と連携し、出荷研修会を開催しました。関係機関を含め19名が出席され、「みおしずく」の集荷方法や規格の確認、目合わせを実施しました。

JAグリーン近江みおしずく出荷協議会では、今シーズン14名の生産者が栽培に取り組み12月中旬から本格的な市場出荷が開始されます。

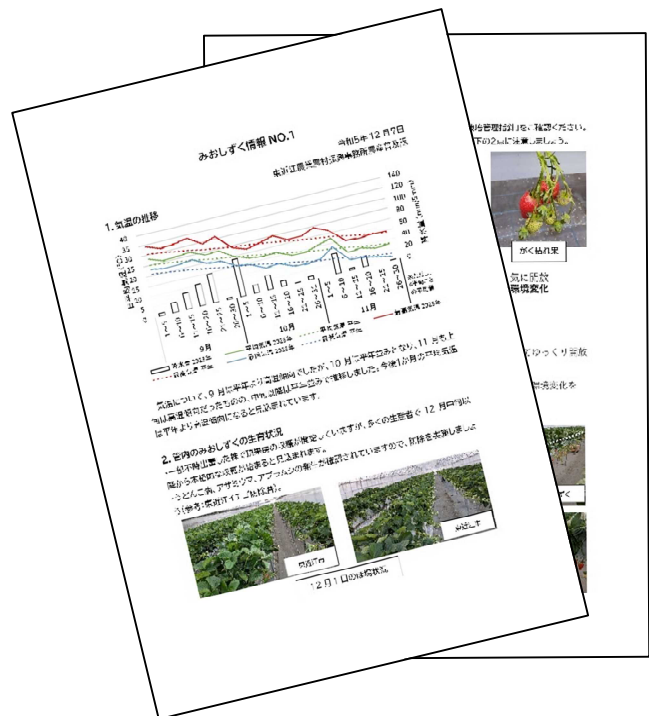
研修会では、JAグリーン近江から「みおしずく」の市場出荷のための集荷方法について説明された後、出荷規格を確認しながら果実写真や実物を用いて目合わせを実施しました。その後、当課から高品質な果実を出荷できるよう、作成した「みおしずく」情報紙を用いて、厳寒期のがく枯れや着色不良果防止のためのハウス管理と玉出しについて説明し、今後の適正な栽培管理の実践を呼びかけました。

目合わせでは果実の着色度合いやパックの詰め方、果形について関係機関・生産者同士で議論され、品質維持のための意識の高まりが感じられました。

当課は引き続き関係機関と連携しながら、市場への安定出荷を推進するとともに、「みおしずく」の品質、収量の安定化に向けて栽培を支援します。



目合わせの様子



みおしずく情報 No.1